

2022年2月8日

大会参加者 監督者 各位

(公財)日本水泳連盟
競技委員会
医事委員会

新型コロナウイルス感染拡大時における水泳競技会出場について

日頃より本連盟の競技事業にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからず、まん延防止等重点措置が拡大して発出されるなど収束の見通しが立たない状況となっております。この中で、これまでお示した本連盟発出の「大会の参加に当たって」の条件だけで、全国各地から選手を迎え、大会を開催することは、感染拡大防止の観点から難しいものと判断いたしました。

つきましては、これまでの参加条件に加え、大会参加の際には下記事項を必ず順守していただきますようお願いいたします。急なお願いとなりますが、安心安全な大会開催のためご理解いただきますようお願い申し上げます。

記

【参加者について】

- (1) 来場72時間以内(正当な理由がある場合は最長1週間以内)のウイルス検査(PCR、TMA、StAmp、抗原定量、抗原定性など)を行い、陰性を確認する(陰性証明書は不要、後日陽性となった場合に提示できるような記録は必要)。
- (2) 市販の抗原検査キットについて、原則として研究用ではなく医療用(体外診断用医薬品(薬事承認あり))のみを有効とする。
- (3) 来場初日から遡って7日以内に出場予定の競技者が濃厚接触者となった場合は、該当者の出場を禁止する。なお、濃厚接触者の定義については国もしくは地方自治体の方針に従う。
- (4) 来場初日から遡って7日以内に所属チーム内で感染者が出た際に、出場予定の競技者が感染者もしくは濃厚接触者に該当しない場合は、(原則)来場する72時間以内の検査で陰性確認をすることで競技会出場を可能とする。
- (5) 大会期間中に陽性者が判明した時点から所属チームすべての出場を禁止する方針であるが、その決定については競技実行委員会およびCOVID19オフィサーとの合議によって決定する。
- (6) 大会終了後10日以内に陽性者が発生した場合は、遅滞なく大会実行委員会に報告すること。

【移動について】

交通機関内での感染を防ぐため、移動車内での飲食を禁止、マスクの着用(目の防護をすることが望ましい)、各自で消毒用品を持ち歩くことを徹底する。

【宿泊について】

可能な限りシングルユースが望ましいが、複数人数で利用する場合には居室内でもマスクを着用し、複数人が同時にマスクを外すことがないように注意する。

【食事について】

基本的に会話をしない「黙食」とし、可能な限りチーム内で個々の食事の時間が重複しないようにする。やむなく複数が同じタイミングで摂食するときは同一方向を向いての食事が望ましく、向かい合っただけの食事は避けることを原則とする。食事前もマスクを着用とし、食後も速やかにマスクを着用する。新幹線など公共交通機関での飲食はできるだけ回避するスケジュールを組むことが望ましい。